

令和5年度

# 走潟公民館だより 9月号

猛暑の夏が終わろうとしています、まだまだ残暑厳しき折から、走潟地区民の皆様方には、どうぞお体には十分気をつけられましてお過ごしください。よろしくお願いいたします。

文責：走潟公民館長  
芥川 学

## 第3回成人講座8・16(水)

### 「認知症と地域の見守り」

走潟地区住民の皆様を対象に、行政区長、民生委員・児童委員、老人クラブ、女性会、体協、消防団、PTAなど、24名の方々に参加していただきました。講師の市地域包括支援センター保健師の白石恵子様には、「認知症と地域の見守り」というテーマで、具体的な事例を挙げて講話をいただきました。

講師の話から、①認知症について理解不足のため、間違った対応をしてしまった②どこに相談したらよいかわからず、一人で抱え込んでしまった、などの具体例をお聞きしました。そのことから、認知症に対する正しい理解のために学習することの大切さと、日頃から家族のつながりや地域の中でのつながりが、いかに大切かを知ることができました。また、③認知症になったらだれ（家族、近所）も寄り付かなくなったという事例も聞き、自分の思いを上手く家族に伝えたり、地域の方々に伝えたりすることも、さらに大切であることが分かりました。認知症の人とともに生きることは、自分自身や家族のこととして、地域の中で生きていくことの大切さを気付かせてくれるものであると思います。

相談機関：宇土市地域包括支援センター（☎0964-24-1555）まで



認知症に対する正しい理解が必要



真剣に聞き入る参加者

## 令和5年度 生涯学習講座

### 第2回おいしいおやつづくり8・16(水)



マシュマロシリアルづくり

本年度の「生涯学習講座」第2回おいしいおやつづくりを開催しました。今回も講師の健康づくり課管理栄養士の井手先生と、一緒に指導してくださったのは、市食生活改善推進員連絡協議会の岩見みづ子会長様と長崎準子様です。今回のメニューは、「プリンタルト・マシュマロシリアル」です。お盆明けの開催ということで、参加者の方々には無理を言いましたが、10



プリンタルト・マシュマロシリアル

名の参加がありました。参加者の皆さんは、終始真剣さの中にも、和やかな雰囲気の中で調理が進み美味しくなおやつが出来上がりました。プリンタルトが固まる合間に、井手先生からは、人工甘味料とアスパルテーム（非糖質系甘味料）の話がありました。健康にも注意しながら、おやつづくりにみんなで取り組むことができました。第3回目の9月20日は、小豆とジャムのクランブルバーとリンゴのコンポートです。今から楽しみです。

## 第4回子供地域活動 8・4(金)

### 緑川ダム見学

5月に、新型コロナウイルス感染症対策が緩和され、マイクロバスでの楽しい「緑川ダム見学」となりました。行きのバスの中では、子供たちの賑やかな声が響きました。楽しみにしていたんだなあと感じました。

緑川ダムでは、2時間ほど時間があり、①みどりっ湖資料室での説明（ダムの3つの機能を知る）②ダム内部の見学と説明（18℃で快適、エレベーター）③第一発電所見学（めったに見学できない）④ダムの上からの見学（雄大）。社会科見学では味わえない見学の量と学習の中身がありました。ダムが、洪水の調節、かんがい用水（水田へ）の供給、発電と3つの機能を果たしていることを知ることができました。日々のくらしが、緑川と関係の深い私たちにとって、身近な存在と感じ取ることができたのではないかと思います。



ダムの下からの様子



ダムの上からの様子

## 盛り上がった！中学生・高校生ミニバ

### レー大会8・20(日)

走湯地区青少年健全育成協議会主催の「中・高校生ミニバレー大会」が、今年も実施されました。参加チームは、西下・三ヶ、南下、西上、南上、東の5チームでした。部活動や家族の用事などで参加できない人もいましたが、久しぶりに会ってミニバレーを楽しんでいる様子や成長した姿

が見られ、大会を実施して良かったと思います。宇土市のミニバレー理事の重元郁代様や丸山哲也様はじめ、走湯行政区長の皆様、体育会の皆様ご協力ありがとうございました。中・高校生の皆さん、来年も又お会いしましょう。

### お知らせ

※9月24日(日) 走湯小校区秋季大運動会（久しぶりに地域と一緒に開催）



園村義晴会長のごあいさつ



熱戦の様子



どこと対戦かなあ